キャラクター名
天城結衣

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	高校生	カヴァー	高校生：委員長&UGNイリーガル/サポート委員
オプショナル		年齢	１７	性別	女
覚醒	探求	衝動	解放	初期侵食率	32 %
出自	義理の両親	経験	大事故→約束(初恋・親友)	邂逅	慕情

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	1			3
社会	5	0	0			5

HP	25
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	5		調達	5	
運転：			芸術：			知識：			情報： 噂話	1	
運転：			芸術：			知識 :レネゲイド	1		情報 :UGN幹部	1	
運転：			芸術：			知識： 医療	1		情報： 学問	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	1r		-5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
制服	
携帯電話	
アクセサリー	
コネ：情報屋	
コネ：噂好きの友人	
専門書：レネゲイド	
コネ：UGN幹部	
コネ：要人の貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
家族(祖父母)	P 尊敬	N 不安		
黒城成昭	P 純愛	N 不安		
起源種	P	N		
東雲 リョウ(シナリオ)	P	N		
小泉 礼司	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20	残り財産P： 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
力場の形成	2	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果： ラウンド中の対象の攻撃力を＋(Ｌｖ＊２)								
戦乙女の導き	2	2	メジャー	至近	単体	自動		
効果： 対象のダイスを＋Ｌｖ個、攻撃力＋５								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	８０	
効果： 対象のクリティカルを－１、ダイスを＋(Ｌｖ＊２)								
ヨモツヘグイ	1	6	メジャー	至近	単体	自動		
効果： １シナリオＬｖ回使用可、戦闘不能の対象を１に回復。非オーヴァードなら覚醒								
導きの華	2	2	メジャー	視界	単体	自動		
効果： 対象の達成値を＋(Ｌｖ＊２)								
要の陣形	3	3	メジャー		3	自動	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	
効果： １シナリオにＬｖ回使用可、対象を３体にできる								
声なき声	★							
効果：								
地獄耳	★							
効果：								
元気の水	★							
効果：								
快楽の香気	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

黒髪姫カットの委員長キャラでタイツ着用が正義。しかし私服は白系統が多い
他名前候補：桐島葉月、天城結衣、天城優衣、天城翼、天城葉月、鳴上翼、鳴上結衣、伏見結衣、伏見優衣、伏見翼、桐ヶ谷葉月、桐ヶ谷翼

・自身が幼いころに、両親が離婚。その後、引き取った母親も病死し、祖父母夫婦に引き取られる。
・そんな折、自身がオーヴァード(それも起源種)であることをUGNに告げられ、絶望に暮れる。
・それに追い打ちをかけるように同級生からいじめを受けていたが、同じクラスメイトの黒城に助けれ、彼に淡い感情を抱くように(成昭からしたら、クラスの委員長となんか話すようになったな、程度)
・それを機に黒城との交流が始まり、昔のような笑顔が戻ってきている

・その後、オーヴァードとなった同級生(未定)に襲われるが、黒城成昭に助けてもらう。その時にサポートに入ったFHのエージェントの放った銃弾で成昭は倒れるが、結衣の持つヨモツヘグイによって蘇生される(この時に成昭はオーヴァードに)
・銃声に駆け付けた学校の職員たちには、暴漢に襲われたでごまかした。
・自分の責任で成昭をオーヴァードにしてしまったことに自責の念を感じているが、当の本人がそのことについて「問題ない」の１点張りなので、少し悩んでいる

・成績順位は１位の才女
・暇さえあれば辞書、専門書、その他雑誌を読む姿から「動く図書館」に異名も(成昭曰く「グレートだぜ」)
・高校１年の時に、入試での順位を理由にいじめを受けていたが、成昭に助けられる(しかし当の本人は記憶にない)